

# 夕なぎ新聞

1月号  
January



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年には元日に能登半島地震が発生し、8月には南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が初めて発表されるなど、改めて我々は災害と常に隣り合わせであることを痛感いたしました。さらに年末からインフルエンザの感染者数は過去10年間で最も多くなったそうです。高齢者施設では感染拡大を防ぐための対応を迫られるので、施設の中はまだまだ油断ができません。

災害や感染症のみならず、闇バイト問題をはじめ、円安・物価高など、高齢者・障害者・子どもなどの社会的弱者が生きづらさを感じる不安定な国内外の状況です。このような時代だからこそ福祉の役割が重要であり、地域共生社会の実現が求められていると思います。職員一同、その自覚をもって日々の業務に尽力していく所存でございます。

今年の干支(えと)は「巳(へび)年」です。本来の干支「六十干支(ろくじっかんし)」でいうと、「乙巳(きのと・み)」の年だそうです。困難があっても成長し広がりを見せる「乙(きのと)」、脱皮しながら成長することから生命や再生、変化を意味する「巳(み)」、この組み合わせから、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展してゆく年になるといわれています。私たちも古い皮を脱ぎ捨て生まれ変わるヘビのように、新しい挑戦し変化に対しても前向きに取り組んでまいります。夕風会では外国からの職員が働いておりますが、ケアハウスにも春にミャンマーから1名の仲間が加わります。新しい挑戦と変化を楽しむ1年にしたいと思います。

末筆ながら、2025年がご入居者、ご家族の皆様にとって、幸多い一年でありますことを心よりご祈念し、また皆様からのより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせて

いただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2025年1月 ケアハウスタなぎ苑 施設長 吉永陽一



# クリスマス会



1月の予定  
8日、15日初詣

